

しきゆたか速報

福井No.1 単収を目指して!!

No.2 J A 福井県

6月上旬の気象は、平年に比べ気温:高い(102%)、日射量:多い(117%)状況でした。今年は、梅雨入りが遅れています。今後は不安定な天候が予想されますので、圃場の茎数を確認して遅れずに中干しを行いましょう。また、連日の雨天や曇天に備えて、いもち病を中心に病害虫の発生も懸念されますので、積極的な薬剤の散布を検討してください。今後も圃場を観察しながら、適期管理に努めましょう。目標茎数に達した圃場より適時、中干しを実施し茎数を抑制し適期管理に努めてください。

1. J A 生育調査状況 (6月12日現在)

栽培区分	平均作業日	草丈 cm	茎数 本/m ²	葉令	葉色
移植	-	32.6	345.9	-	4.5

■ 生育(草丈・茎数・葉色)は、平年より進捗が弱い状況です。

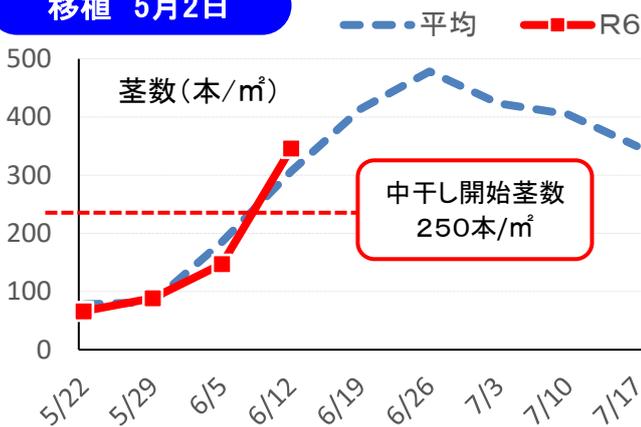
【平年比】

- 草丈 : やや短い
- 茎数 : 少ない
- 葉色 : 並み

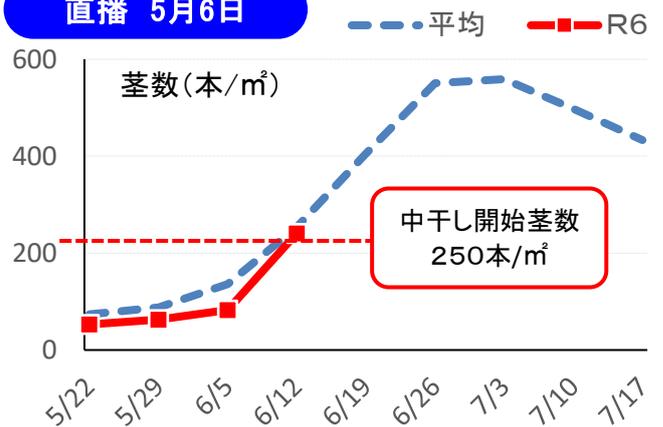


2. 茎数の推移と今後の管理

移植 5月2日

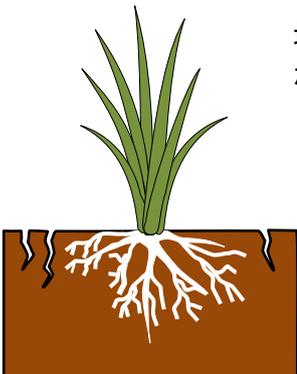


直播 5月6日



3. しきゆたか栽培管理のポイント!

茎数の管理



今後、気温の上昇に伴い茎数が急激に増加します。茎数の推移を観察し中干しが遅れないようにしましょう。

- 中干しは、過剰分けつを防ぎ収量・品質を高めることが目的です。
- 籾数が多いと青未熟粒、乳白粒が増加します。未熟粒が多くなると玄米タンパク含量が高くなり品質の低下を招きます。

移植

- 5月2日移植、中干し開始茎数となりましたので中干しを実施しましょう。
- ワキの発生により生育が遅れている圃場では1~2日程度の軽い田干しを実施し生育の回復を図りましょう。

直播

- 中干し開始茎数となりましたので、中干しを実施しましょう。茎数の増加が旺盛なため、今後の茎数の推移に注意し適期の中干しに努めましょう。